

令和2年2月定例会

総務委員会説明資料

徳島県警察本部

目 次

I	令和2年警察本部主要施策の概要	1
II	提出予定案件	4
1	一般会計予算	4
(1)	歳入歳出予算	4
ア	総括表	4
イ	主要事項説明	5
2	その他の議案等	7
(1)	条例案	7
ア	徳島県警察関係手数料条例の一部改正について	7
(2)	専決処分の報告について	8
ア	損害賠償（交通事故）の額の決定及び和解に係る専決処分の報告について	8

I 令和2年警察本部主要施策の概要

令和元年中の刑法犯認知件数は、前年とほぼ同水準で推移しているが、児童虐待やストーカー事案等の認知件数が高い水準で推移するなど、依然として予断を許さない状況にある。

また、今後、発生が懸念される南海トラフ地震をはじめ、あらゆる自然災害に的確に対処するための体制の確立や活動拠点となる施設整備等を計画的に進める必要がある。

これらの情勢を踏まえ、県警察では、昨年を引き続き、『安全安心を誇れる徳島県の実現～県民を守る「力強い警察」の確立～』を運営指針とし、更に歩みを進めていくこととしている。

1 身近な犯罪の抑止

地域の治安情勢に即した効果的な犯罪抑止対策を推進するほか、児童虐待やストーカー事案等への早期介入による危険事態の防遏・検挙と被害者の安全確保や高齢者を中心とした特殊詐欺被害防止対策を推進する。

実施項目

- (1) 子供・女性・高齢者の安全対策の強化
- (2) 身近な犯罪の抑止と検挙
- (3) 犯罪の起きにくい社会づくり
- (4) 街頭における警察活動の強化
- (5) 被害者支援の充実

2 重要犯罪等の徹底検挙

殺人、強盗事件など重要犯罪等の早期解決に向けて最大限の捜査力を傾注する。また、利権構造等に絡む不正事案の摘発や暴力団の弱体化・壊滅に向けた取組を強力に推進する。

実施項目

- (1) 捜査の基本の徹底
- (2) 重要犯罪等の迅速な解決
- (3) 利権構造等に絡む不正事案の厳格な取締り
- (4) 組織犯罪情勢の変化を的確に捉えた実効ある対策の推進
- (5) 捜査・鑑識・科学の更なる一体化

3 交通死亡事故の抑止

幼児から高齢者に至るまで、段階的かつ体系的な交通安全教育を推進するとともに、交通事故に直結する危険性、迷惑性の高い違反行為に対する指導取締りなど、総合的な交通安全対策を推進する。

実施項目

- (1) 交通事故情勢を踏まえた交通事故防止対策の推進
- (2) 安全で快適な交通環境の整備
- (3) 交通事故防止に資する交通指導取締り等の推進
- (4) 運転者対策の効果的な推進

4 大規模災害、テロ等への対処

大規模災害等に対し、迅速的確な対応をするため、関係機関等との連携や災害警備訓練等を実施し、対処能力の向上に努めるほか、厳しい国際テロ情勢等を踏まえ、テロの未然防止に向けた諸対策を推進する。

実施項目

- (1) 大規模災害への万全の備え
- (2) 突発重大事案等への的確な対処
- (3) 国際テロ、対日有害活動等に係る対策の推進
- (4) 過激派、右翼等による違法行為への厳正な対処
- (5) 新たな治安事象への的確な対応

5 組織基盤の強化

高齢社会の進展や県民ニーズの多様化など、治安や社会情勢の変化を踏まえ、組織体制の見直しやワークライフバランスに配慮した組織運営に取り組む。

実施項目

- (1) 期待と信頼に応える警察の確立
- (2) 人口減少や高齢化、国際化の進展等、今後の日本社会の変化に適応した警察運営
- (3) 初動警察刷新強化の取組の持続的推進
- (4) 人的基盤の強化と実務能力の向上
- (5) 女性や若者の視点を一層反映した警察運営

II 提出予定案件

1 一般会計予算

(1) 歳入歳出予算

ア 総括表

(単位：千円)

区 分	令和2年度	前年度	比 較		財 源 内 訳							
	当 初 予算額 A	当 初 予算額 B	増 減 A-B	比率 A/B ×100	特 定 財 源						一般財源	
					国支出金	使・手	財 収	繰入金	諸収入	反則金		地方債
警察本部	24,721,913	22,724,063	1,997,850	108.8	908,137	1,099,058	64,694	1,229,000	132,738	80,000	2,579,000	18,629,286

イ 主要事項説明

(単位：千円)

目 名	令和2年度 当初予算額 A	前 年 度 当初予算額 B	比 較		摘 要	前 年 度 6 月 補 正 後 予 算 額
			増 減 A-B	率 A/B ×100		
公安委員会費	12,297	12,768	△471	96.3	① 公安委員報酬 (5,986) ② 公安委員会の運営及び風俗営業関係等許可事務に要する経費 (6,311)	(5,986) (6,782)
警察本部費	18,142,516	17,545,337	597,179	103.4	① 給与費 (17,103,131) ② 管理運営費 (1,039,385) 警察本部、警察署の運営及び維持管理に要する経費	(16,148,139) (1,397,198)
警察施設費	3,548,906	2,168,944	1,379,962	163.6	① 交番、駐在所等整備事業費 (44,266) ② 警察署整備事業費 (3,449,028) ③ 警察職員宿舍整備事業費 (55,612)	(634,730) (1,471,248) (62,966)
運転免許費	718,512	737,232	△18,720	97.5	① 自動車運転免許試験及び行政処分事務費 (718,512) 運転免許試験、行政処分及び運転免許証の作成等に要する経費	(763,232)
恩給及び退職年金費	15,619	19,270	△3,651	81.1	① 恩給費 (15,619) 恩給受給者に対する恩給等に要する経費	(19,270)

警察活動費	2,284,063	2,240,512	43,551	101.9	① 警察装備費 警察装備の整備及び運営に要する経費	(226,546)	(200,127)
					② 一般警察活動費 地域活動（交番、駐在所等）等に要する経費	(459,680)	(445,334)
					③ 刑事警察費 犯罪捜査及び犯罪防止活動等に要する経費	(296,727)	(281,557)
					④ 交通指導取締費 交通事件・事故捜査及び交通指導取締りに要する経費	(213,185)	(219,078)
					⑤ 交通安全施設整備事業費	(1,071,531)	(1,083,284)
					ア 国補対象事業費	(263,054)	(283,294)
					イ 県単独事業費	(404,376)	(427,671)
					ウ 維持補修費	(404,101)	(372,319)
⑥ 道路交通情報提供費	(11,394)	(11,132)					
⑦ 「未知への挑戦」実装費 新たな行政課題に柔軟かつ迅速に対応するための経費	(5,000)	-					
合計	24,721,913	22,724,063	1,997,850	108.8			

2 その他の議案等

(1) 条例案

ア 徳島県警察関係手数料条例の一部改正について

(ア) 改正の理由

古物営業法の一部を改正する法律（平成30年法律第21号。以下「改正法」という。）により古物営業法（昭和24年法律第108号。以下「法」という。）の一部が改正されたことに伴い、条例において引用している法の条項について所要の整理を行う必要がある。

(イ) 改正の概要

別表第一の十七（古物商等の許可証の書換えに係る手数料）の項における法の引用条項の整理を行うこととした。

「古物営業法第七条第四項」→「古物営業法第七条第五項」

(ウ) 施行期日

令和2年4月1日（改正法の施行の日）

(2) 専決処分の報告について

ア 損害賠償（交通事故）の額の決定及び和解に係る専決処分の報告について

専決処分内容

和解の相手方	賠償金額	事故発生年月日	事故発生場所	専決処分年月日	事故種別	所属
		事故概要				
徳島市在住 1名	1,058,176円	平成31年 4月23日	徳島市地内	令和 2年 1月27日	人身	組織犯罪対策課
		捜査用車両が路外駐車場から路上へ右折進入した際に右方から来た二輪車両と接触したもの				
東京都港区所在 1法人	205,000円	令和元年 5月30日	徳島市地内	令和 2年 1月27日	物損	公安課
		捜査用車両が後退した際に駐車車両に接触したもの				
徳島市在住 1名	40,000円	令和元年10月 2日	板野郡北島町地内	令和 2年 1月27日	物損	捜査第一課
		捜査用車両が後退した際に駐車車両に接触したもの				
大阪府大阪市所在 1法人	88,000円	令和元年10月 7日	徳島市地内	令和 2年 1月27日	物損	徳島中央警察署
		パトカーが後退した際に消火栓設備に接触したもの				
岡山県岡山市在住 1名	25,575円	令和元年10月15日	岡山県岡山市内	令和 2年 1月27日	物損	美馬警察署
		捜査用車両のドアを開放した際に駐車車両に接触したもの				
三好郡東みよし町在住 1名	112,200円	令和元年10月15日	三好郡東みよし町地内	令和 2年 1月27日	物損	三好警察署
		捜査用車両が交差点を左折した際にブロック塀に接触したもの				

小松島市所在 1 法人	46,328	令和元年11月11日	小松島市地内	令和2年1月27日	物損	小松島警察署
		捜査用車両が後退した際に駐車車両に接触したもの				
計	1,575,279					